

感染症等の対策に関する留意事項について

大分県中学校体育連盟 ソフトボール競技専門部

1. 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加確認書を提出すること。
- (2) 生徒に発熱などの風邪症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (3) 試合会場に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は必ずマスクを着用すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2 m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。
- (4) 会場の各所に手指消毒液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (5) 同チーム内での飲料水の回し飲みやタオルやコップ等の共有はしないこと。
- (6) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、競技専門部で行うが、チーム内の用具は各指導者が責任を持って消毒すること。
- (7) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (8) 競技会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県中体連事務局に速やかに報告すること。

2. ソフトボール競技における3密（密閉・密接・密集）の回避対策

【大会本部】

- 本大会は、会場に観客（出場生徒の家族）を入れて行う。そのため、来場者の健康状態および行動を把握し、必要に応じて当該校監督に指導を行う。（選手以外の者は必ずIDカードを所持すること）
- 各会場の入り口に受付を設置し、各チームから「学校同行者体調記録表」（別紙2）、と「応援入場者名簿」（別紙6）を受け取り、確認した上でIDカードを渡す。（IDは競技終了後に回収しない）
- 当日突発的に入場する必要がある場合は、受付において「来場者体調記録表」（別紙3）を作成し、IDカードを渡す。
- 各会場の各所に手指消毒液を設置する。
- 本大会に関わる全ての者（競技役員、引率者、生徒、来場する家族）の本大会の2週間前からの行動を事前に配布した「行動履歴書」（別紙4）に記録し、提出できる準備をお願いする。

【選手・役員・チームスタッフ・保護者等】

- 各チーム責任者は、会場に来場するチーム関係者の「学校同行者体調記録表」（別紙2）と「応援入場者名簿」（別紙6）を作成し、受付時に提出し、IDカードを受け取り配布・回収を行う。
- チーム関係者に体調不良者がいた場合、（体温37.5度以上、咳、倦怠感、咽頭痛など）該当者の来場を見合わせる。
- 会場に入る前に、手洗い・手指消毒を徹底する。またバット、ヘルメットなど共用せざるを得ない用具については、こまめに消毒を行う。（各チーム消毒液を持参してください）

< 3 密対策 >

- 監督・コーチ・引率責任者は、ベンチ内ではマスクを着用する。(ベンチを出て指示を行う場合は、マスクを外し、2 m以内に人がいない状態で行う)
- ハイタッチ、グータッチ、ハグなどは行わない。
- 守備側のチームは、打ち合わせの目的以外で集まらない。
- グラウンド内において、マスクを着用しない状態で、円陣などは行わない。
- 試合前、終了後の挨拶は、ホームベース前に集合せず、ベンチ前に整列して行う。
- 観戦者は、所定の場所でマスクを着用して観戦すること。間隔を2 m以上あけ、大声や必要以上の動作を控える。
- 競技役員・補助員はマスクを着用して業務にあたる。審判員は、競技中は熱中症対策としてマスクを着用しないこととする。